

雪山山行

北八・硫黄岳、天狗岳～縞枯山

- とき : 2019年 1月 12日(土)～14日(月)
天候 : 晴れ
メンバー : 7名(男性:4名 女性:3名)+1名
コース 近鉄高速バス(大阪発10時)ー5:43中央道小淵沢ICー小淵沢駅6:46ー
(12日)7:07茅野駅ー7:15(送迎車)桜平7:40ー8:35(徒歩)夏沢鉱泉
9:00ー10:26オーレン小屋ー11:10夏沢峠ー12:32硫黄岳
ー14:38箕冠山ー14:39根石岳山荘(泊)
(13日)6:50ー7:16根石岳山頂ー7:55東天狗岳山頂ー8:22西天狗岳ー
10:02中山峠(山本さんと別れる)ー10:44中山ー11:52高見石小屋・展望台
ー13:07白駒池ー13:50白駒の奥庭ー14:22麦草ヒュッテ(泊)
(14日)6:30ー7:14中小場ー7:46茶臼山・展望台ー
8:20縞枯山・展望台ー9:09雨池峠ー9:35坪庭ー
10:17山頂駅(北八ヶ岳ロープウェイ)ー山麓駅ー11:10タクシーにて茅野駅へ

< 活動記録 >

今年初めての雪山山行は3連休を利用して北八ヶ岳縦走を実施した。

大阪20時発の近鉄バスは予定通り出発、翌朝小淵沢ICに到着下車、駅へ向かう。開店前の駅そば屋、出汁のいいにおいがする中で朝食を摂る。茅野駅からは桜平まで無料送迎車が有難い。おまけに桜平から夏沢鉱泉まで別車両でザックを運搬して下さった。「山岳会やぞ、甘えるな」という声は聞こえたとか聞こえなかったとか。アイゼン装着しオーレン小屋から夏沢峠へ。ここで体調不良の2名は宿泊先の根石岳山荘へ向かい、残り5名は硫黄岳へと2コースに分かれた。硫黄岳の吸い込まれそうな爆裂火口に足をすくめながら山頂では横岳から八ヶ岳最高峰の赤岳の稜線が目の前に広がりいつか歩いてみたいと思った。

根石岳山荘では旧会員の山本さんと合流レクマに遭遇した話や長野県民はイナゴの佃煮を食す話題などで楽しかった。翌日は体調不調の2名は夏沢鉱泉まで下山、別行動となり残念であった。

残り6名は根石岳から2つの天狗の山で眺望を堪能し中山峠で山本さんと別れた。高見石展望台～白駒池へはうす暗い樹林帯をすすむ。夏は苔むす森で有名なのだそう。白駒池は雪原と化しており池の中央まで歩くことができた。晴天で気持ちよく、ゆっくり時間をとって写真撮影など楽しんだ。2泊目は麦草ヒュッテのオーナーより鹿のフンに生えるクソゴケの紙芝居をしていただき実物も見て苔の時期もいいなあと思った。

3日目麦草峠より茶臼山、縞枯山を目指す。早朝より樹林帯の急登は厳しかったが朝日が差し込みオレンジ色に染まった木々はとても美しかった。縞枯山はシラビソなどの樹林が立ち枯れた姿が縞になっているからだとか教わり自然現象とは言えこれも美しかった。

3日間とも晴天に恵まれ、どの山頂からも素晴らしい景観が楽しめたが特に天狗岳からの360度大パノラマは南アルプス、中央アルプス、御嶽山、浅間山、北アルプスが望め、ため息しか出なかった。



茅野駅から桜平まで無料送迎



桜平より空身で夏沢鉱泉まで歩く



川の流れの外側は氷で覆われている



夏沢鉱泉でアイゼンをつける



倒木をくぐります



オーレン小屋着



夏沢峠



樹林帯から開放の青空



硫黄岳を目指します



硫黄岳爆裂火口



硫黄岳山頂



赤岳の稜線が目前に広がる



気持ちいいぜ〜♪



箕冠山、展望はありません



根石岳小屋に到着



新館でふかふかのお布団



山本さんと合流。イナゴを食す



2日目出発前にハイポーズ



ここで別行動になりました



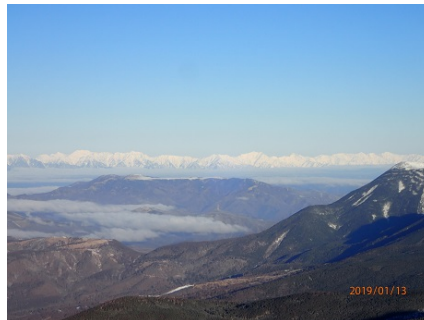
根石岳山頂へ向かう途中でご来光



根石岳山頂、本日も晴天なり～



天狗岳へ



大パノラマの山頂



東天狗岳山頂



西天狗岳山頂



中山峠



中山を目指す



中山展望台は広くてコーヒータイム



360度大パノラマ



高見石展望台、白駒池が見えます



白駒池は凍りついて雪原に



ラッタター♪



白駒の奥庭



2日目宿泊、麦草ヒュッテ着



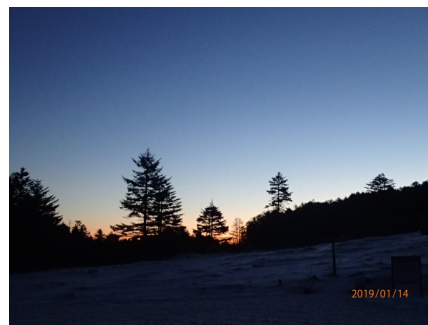
読書家S氏



夜はお好みレトルト



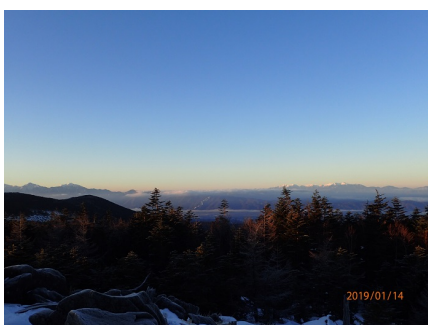
オーナーよりクソゴケのお話



3日目の夜明け



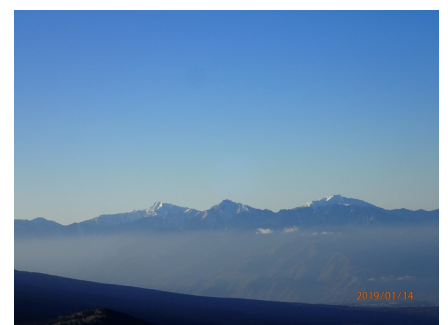
ココから出発



中小場



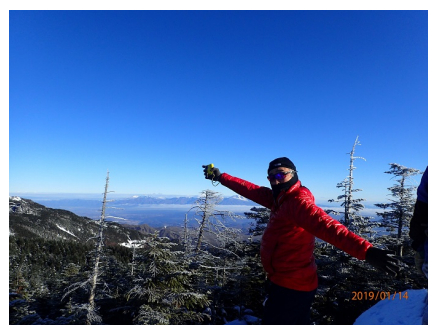
茶臼山へ、なかなかの急登



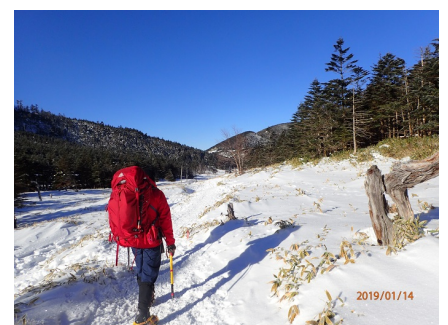
茶臼山より北岳、甲斐駒



茶臼山より大キレットも槍も



縞枯山



天池峠



坪庭



北ハケ岳ロープウェイで下山



茅野駅、お疲れ様でした